

第49回海洋開発シンポジウム(2024)

企画討論会

『南海トラフ巨大地震とその対策』

2024年6月24日(月) 15:30 ~ 17:30

【主旨】

この1月1日に発生した令和6年能登半島地震では、大規模災害によってこれまで築き上げてきた社会の仕組みや人々の生活、文化が一気に破壊させられることを目の当たりにしました。四国の太平洋沿岸部でも南海トラフ巨大地震が起これば、震度6弱を超える揺れと巨大な津波によって、“亡所”となる地域が各地で生まれる恐れもあります。その対策として、四国・徳島県では、復興からバックキャストした「事前復興」の取り組みが始まっています。本討論会では、各パネラーから四国・徳島・地域といったそれぞれの立場や視点から事前復興についてご紹介いただき、「令和6年能登半島地震の教訓を四国・徳島にどう生かすのか?」といったことについても議論する予定です。

オーガナイザー: 徳島大学 教授 上月康則 氏

1. 開会、主旨説明

2. ご講演

「南海トラフ地震に向けた要配慮者利用施設の事業継続対策」

徳島大学 名誉教授 中野 晋 氏

「四国地方整備局港湾空港部における南海トラフ地震・津波対策」

四国地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課長 廣田 篤 氏

「徳島県における道路啓開の取組」

徳島県危機管理環境部 副課長 鈴江和好 氏

「災害ケースマネジメントと事前復興まちづくりの取組」

(一社)さいわい, 徳島大学 研究員 井若和久 氏

3. パネルディスカッション

4. 閉会